

# 月刊 社会保険 9

2024 VOL.890

一般社団法人  
全国社会保険協会連合会



全国の採用担当者様対象  
障害者テレワーク雇用の相談窓口

フリーランスの取引に関する新しい法律が11月にスタート!  
「フリーランス・事業者間取引適正化等法」が2024年11月1日に施行されます。

【事業主の皆さまへ】

パートタイム・有期雇用労働法で正社員と非正規雇用労働者間の不合理な待遇差は禁止されています

育児休業を取得中(取得予定)の方・育児休業給付金の申請手続きを行う事業主の方へ

2025年4月から保育所等に入れなかったことを理由とする  
育児休業給付金の支給対象期間延長手続きが変わります

ウイルスが体内にいるのか、いないのか、知らないままでいいですか?

一生に一度は肝炎ウイルス検査でがん予防

社内回覧  
などにも  
便利!

## 9月号Web版

今月号はこちらよりご覧になれます▶

<https://www.zensharen.jp/ebook/2409/>  
パスワード:gsyt6

全国の採用担当者様対象 障害者テレワーク雇用の相談窓口	4
フリーランスの取引に関する新しい法律が11月にスタート! 「フリーランス・事業者間取引適正化等法」が2024年11月1日に施行されます。	6
【事業主の皆さまへ】 パートタイム・有期雇用労働法で 正社員と非正規雇用労働者間の不合理な待遇差は禁止されています	8
育児休業を取得中(取得予定)の方・育児休業給付金の申請手続きを行う事業主の方へ 2025年4月から保育所等に入れなかったことを理由とする 育児休業給付金の支給対象期間延長手続きが変わります	10
ウイルスが体内にいるのか、いないのか、知らないままでもいいですか? 一生に一度は肝炎ウイルス検査でがん予防	12
年金・健康保険委員活動報告 年金・健康保険委員活動を通して 深川養鶏農業協同組合 総務部 藤部 拓也	14
年金制度の理念と構造 —ポイント解説 第17回 年金と税制 日本総合研究所特任研究員(元厚生労働省年金局長) 高橋 俊之	16
労働法のポイント 第29回 労働基準法の代表的な帳簿 監修/社会保険労務士法人SKMオフィス	18
新たな時代の働き方改革 チームで成果を上げる巻込み 第5回 巻込みを高めるコミュニケーションスキル 株式会社クロスリバー代表取締役CEO 越川 慎司	20
書評 譚 璐美 著/宋美齡秘録—「ドラゴン・レディ」蒋介石夫人の栄光と挫折	22
がんを治療する人のウェルビーイングを支えるために 第5回 ご家族に伝えたい ご自身をケアすることの大切さ。(後編) NPO法人キャンサーリボンズ 編	23
食べて元気! 楽しい食事の秘訣 第10回 季節の変わり目で体調を崩さないようにするには 管理栄養士 健康運動指導士 NR・サプリメントアドバイザー 菊池真由子	26
ストレスと上手に付き合う12の秘訣 第5回 ストレスフリーな夜を! 睡眠の質を上げる快眠術 特定保健指導(通称メタボ指導)認定支援機関 株式会社けんこう総研代表取締役社長 タニカワ久美子	28
社会保険Q&Aシリーズ 健康保険編 30/年金保険編 32/労働保険編 34 特定社会保険労務士 柳田 恵一	30
介護保険の基礎講座 第17回 地域密着型サービス② 介護支援専門員・社会福祉士 伊藤 直美	36

# 年金・健康保険委員活動を通して



深川養鶏農業協同組合 総務部

ふじ べ たく や  
藤部 拓也

## 地域の紹介

長門市は、本州の最西端に位置する山口県の北西部に位置し、日本海に面した美しい海岸線と緑豊かな山々に囲まれ、観光地・移住先としても近年注目を浴びている地域です。

また日本海沿岸一帯の豊かな漁場として、古くから捕鯨・漁業のまちとして栄え、紺碧に澄んだ海上に迫力ある奇岩巨岩が連なる海上アルプス「青島」アメリカCNN「日本の最も美しい場所31選」の一つに選出された「元乃隅神社」など、訪れる人々を魅了させる絶景スポットが数多く存在します。そして、「こだまでしょうか」「私と小鳥と鈴と」など、誰もがどこかで聞いたことがある心に残る詩を生み出す



青島



元乃隅神社

した童謡詩人「金子みすゞ」の生地であり、その作品からも溢れ出す豊かな自然風土と優しさを育む大切な空気を感ぜられる魅力的なまちです。

海外からも熱い視線を集める「西の京」山口県。維新の気風を残す歴史文化と豊かな自然、新鮮な県産食材を使用したご当地グルメの数々、そぞろ歩きの旅の際には長門市へもぜひ立ち寄りください。

## 会社の紹介

長門市近郊では、古くから恵まれた地域資源を活かした水産加工業が栄え、加工の過程で発生する魚のアラを飼料として養鶏を副業とする農家が古くからありました。戦後の食糧難の



長州黒かしわ

時期に動物性たんぱく質の供給と養鶏業の発展のため、昭和23年に養鶏農家46名を組合員として、現組合を設立。山口県における最初の養鶏専門農協として、西日本有数のプロイラー生産量を誇るまでとなりました。現在は銘柄鶏である「長州どり」の種鶏（親子）の育成から、雛の販売、鶏肉の製造・加工・販売を一貫して行い、さらには山口県の銘菓として知られる「鶏卵せんべい」などの製菓事業も手掛けています。山口県は昔から鶏肉の消費量が全国的にみても多いエリアです。肉の中でも安価で日々の食卓に欠かせない鶏肉を、安定して市場に供給するという、意義深い仕事に携わっている誇りと責任を胸に、各従業員が仕事に取り組んでいます。

また、新たな特産づくりのため、山口

県と県産地鶏の開発を進め、平成21年には天然記念物「黒柏鶏」をもとにし

て、山口県産オリジナル地鶏「長州黒かしわ」が誕生。徹底した衛生管理を行い、鮮度と品質にこだわった良質な味には多くの人を魅了させ、今年3月には国が地域ブランドを保護する「GI」地理的表示保護制度に登録。更なる消費拡大と定着に期待しています。

昨年には組合設立75周年の節目を迎え、1000年企業への新たなスタートラインに立ちました。「食」の原点を見つめつつ、培ってきた技術と経験を活かした豊かな感性を「想像」し、喜びを「創造」していく。喜びをもった人材を育成し、自然環境との調和を保ちながら、地域社会に貢献できる組合づくりを目指しています。

## 従業員の健康管理

現在、従業員400名の平均年齢が49.8歳、全体のシニア層（60歳以上）が占める比率は25%に達し、地域の少子高齢化と生産年齢人口の減少の影響もあり、従業員の高齢化と深刻な人材不足が課題となっております。そうした課題を背景に、経験豊富な人材の確保と継続的なパフォーマンス維持向上につなげるため、平成30年より「やまぐち健康経営認定企業」として健康

づくりを推進しているところです。

従業員と組合が一体となった健康増進の取り組みにより、従業員の健康診断受診率は毎年100%達成。検査結果が「要精密検査」など再度検査が必要な従業員には、二次検査の受診勧奨を根気よくおこない、宣言時には79%だった二次受診率を昨年97%まで向上させることができました。また特定保健指導が必要な従業員には、実施機関と連携し、就業時間内に面談ができる環境を整え、対象者全員の受診をお願いしています。

その他にも、従業員とその家族被扶養者を含めた健康づくりが重要であると考えております。通常であれば協会けんぽから自宅に郵送される「特定検診受診券」等を、組合内でとりまとめて案内するなど、毎年健診を受けることの重要性和病気のリスクを、直接ご家族にも説明することで受診率の向上につなげています。

超高齢化社会の到来が目の前まで迫るなか、「健康経営」を通じた取り組みが不可欠となっております。組合も重要な成長戦略の一つとして、心身両面の健康増進を図り、かけがえのない「人材」という資本の価値を、最大限に引き出す環境を整えることが、持続的な成長と付加価値の向上につながると考えています。より一層従業員や

家族の健康と働き方の改善に組織一丸となって取り組む所存です。

## 年金・健康保険委員としての取り組み

現在はグループ会社5社を含めた従業員500名の人事・労務担当者として、社会保険に関する相談、社会保険制度にかかわる広報活動、各種申請の手続き業務に携わっていますが、従業員一人ひとりが健やかで安心して生活を送れるように心がけることで、従業員の幸福に直接貢献ができる仕事にやりがいを感じています。

令和4年11月には全国健康保険協会山口支部長表彰をいただきました。この受賞を励みにして年金事務所と協会けんぽのパイプ役として、会員相互の交流、情報交換を通じて知識・資質の向上、連携の強化に努め、従業員やその家族の喜びに還元ができる社会保険委員を目指します。

## おわりに

社会保険に携わるように



深川養鶏農業協同組合 本社

なって、経験も知識も浅い若輩者ではございますが、委員会活動を通して人とのつながりや感謝の気持ちを実感する貴重な経験を積ませていただく事ができました。関係者の皆様のご支援とご協力に深く感謝いたします。

日頃よりご協力いただいています関係機関、全国の社会保険委員の皆さまのご健勝とますますのご活躍を祈念いたしまして、活動報告とさせていただきます。

(全国健康保険協会山口支部 健康保険委員 秋年金事務所 年金委員)